

令和元年度事業報告書

自 平成31年4月 1日

至 令和2年3月31日

令和元年度の日本経済は、海外経済の減速等を背景に外需は弱いものの、雇用・所得環境の改善により、内需を中心に穏やかに景気は回復してきた。

しかし、令和元年12月、中国に端を発した新型コロナウイルス感染症は、世界各地で猛威を振るい、日本、東京においても、経済・産業全般にわたって甚大な影響を及ぼし、東京2020大会が延期となった。

生活衛生関係営業（以下、「生衛業」という。）においても、新型コロナウイルス感染拡大の影響は、深刻なものとなり、顧客数の減少、客単価の低下、従業員の確保難など経営上の問題点を多く抱える等、厳しい経営環境が続いている中で、令和2年度にかけてさらに増大し長期間続くことが予想されている

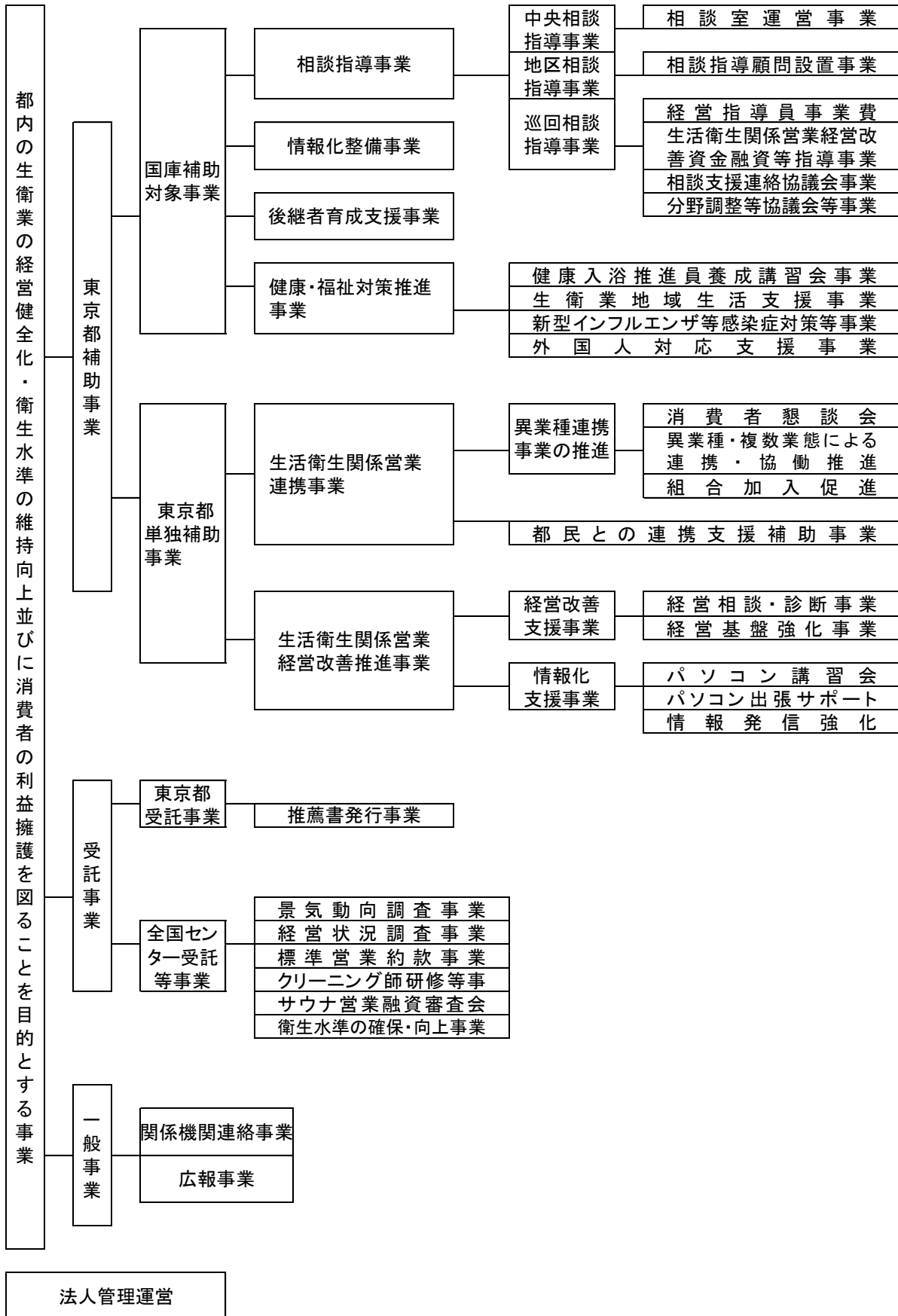
当指導センターは、このような厳しい生衛業の状況を踏まえつつ、各種事業の実施を通じて、都内生衛業の経営の健全化・振興による衛生水準の向上と消費者の利益の擁護に努めてきた。

とりわけ、国庫補助対象事業である相談指導事業、後継者育成支援事業、生衛業地域生活支援事業や新型インフルエンザ等感染症対策事業等の健康・福祉対策推進事業、さらには、東京都の補助事業である異業種連携事業や経営改善支援事業等の多様な事業を、各生活衛生同業組合（以下「生衛組合」という。）との密接な連携のもとにきめ細かく展開してきた。

また、衛生水準の確保・向上事業を引き続き実施し、生衛業の新規開業者に対して生衛組合の意義や事業内容等を記載したパンフレットを送付するなど、生衛組合の普及及び新規組合加入のための広報活動に積極的に取り組んだ。

以下、令和元年度に実施した各事業等について報告する。

令和元年度 東京都生活衛生営業指導センター事業体系



I 東京都補助事業

1 国庫補助対象事業

厚生労働省医薬・生活衛生局通知等に基づく事業を実施した。なお、経営指導員4名、事務職員1名の人件費の補助があった。

(1) 相談指導事業

① 相談室運営事業

当指導センター内の相談室において、生衛業者に対する経営相談、経営診断、開業資金や設備改善資金などの資金繰りの相談、消費者の苦情に関する相談等を行った。

相談件数（電話による相談を含む）：2, 288件

（内訳）

・融資：1, 037件 ・経営：628件 ・その他：623件

このほか、苦情相談が4件（クリーニング1件、麺類1件、その他2件）

あった。

② 相談指導顧問設置事業

指導センターの経営指導員では対応することが困難な特別の専門知識を必要とする相談指導を行うため、弁護士による法律相談を行った。

顧 問 弁護士 鈴木 茂生 氏

相談日数 19日

来所相談指導件数 19件

③ 経営指導員事業

指導センター経営指導員の巡回等による指導活動を行った。

巡回指導件数：126件

（内訳）融資：50件・労務：11件・衛生：6件・経営：59件

④ 生活衛生関係営業経営改善資金融資等指導事業

（株）日本政策金融公庫が行う「生活衛生改善貸付」の融資を申し込む生衛業者に対する経営指導・審査や巡回相談指導等を行った。

また、経営指導員、経営特別相談員を対象に、経営指導に資する情報・知識等を提供するための研修会・講演会を開催した。

ア 生活衛生経営特別相談員の活動

都知事から委嘱された特別相談員は99名

（ア）生活衛生関係営業経営改善資金融資等指導実施状況

指導実施特別相談員 6組合 33名

融資申込件数 // 123件

融資指導延日数 // 345日

（イ）巡回相談指導実施状況

指導実施特別相談員 14組合 105名

指導件数 // 715件

指導延日数 // 366日

イ 経営指導員の活動

衛経貸付の審査業務に係る覚書に基づき、経営指導員が貸付の審査を行う事業であり、今年度は審査なし。

審査実施件数 0組合 0件

ウ 連絡会議等の開催

特別相談員及び生活衛生同業組合役員を対象にした研修会・連絡会を開催した。

(第1回目)

日時 令和元年7月16日(火)午後2時～4時

会場 主婦会館プラザエフ地下2階「クラルテ」の間

テーマ・講師

- ・ 環境衛生営業施設の衛生確保について
東京都福祉保健局健康安全部 環境保健衛生課
課長代理 伊藤 研氏
- ・ 生産性向上ガイドライン・マニュアルの活用について
(公財) 全国生活衛生営業指導センター
指導調査部長 鎌倉 浩二氏
- ・ 衛経の審査にあたっての心構え等について
(公財) 全国生活衛生営業指導センター
指導調査部長 鎌倉 浩二氏
- ・ 衛経貸付の推薦上の留意事項について
(株)日本政策金融公庫東京中央支店国民生活事業
融資第二課長 中島 武弘氏

・参加者 51名

(第2回目)

日時 令和2年3月6日(金)午後2時～4時

会場 主婦会館プラザエフ8階「スイセン」

新型コロナウイルス感染症拡大のため中止

テーマ「知ってほしい使ってほしい有利な補助金・各種優遇制度」

(新型コロナウイルス感染症拡大のため中止)

(代替対応実施)

講演会を依頼していた講師(中小企業診断士:佐藤 卓氏)に講演に代わる資料の作成を依頼し、経営特別相談員に配布した。

⑤ 相談支援連絡協議会事業

日本政策金融公庫の生衛貸付に係る事務等を一段と円滑、迅速に処理するため、日本政策金融公庫と指導センター並びに生衛組合との会議や東京商工会議所との会議を開催した。

ア 東京商工会議所との連絡協議会

日 時 令和元年5月29日(火) 午後1時～2時
会 場 東京商工会議所5階 会議室
議 題 (ア) 経営改善貸付、生活衛生改善貸付等の状況について
(イ) 一般貸付の東京都知事推薦状況について
(ウ) 東商、指導センターの取組み事業について

イ 東京都16組合各理事長と(株)日本政策金融公庫都内支店国民生活事業統轄との協議会

日 時 令和元年9月27日(金) 午後4時～5時15分
会 場 (株)日本政策金融公庫 東京研修会館
議 題 (ア) 生衛貸付の現状等について
(イ) その他

ウ 東京都16組合各事務局長と(株)日本政策金融公庫都内支店国民生活事業融資担当課長との協議会

日 時 令和元年10月24日(木) 午後4時～5時10分
会 場 (株)日本政策金融公庫 東京研修会館
議 題 (ア) 生衛貸付の現状等について
(イ) その他

⑥ 分野調整等協議会等事業

大企業等の事業進出等による既存生衛業者との紛争の解決を図るための相談指導事業を行い、当事者間の自主的な事業活動調整の促進及び分野調整全般について調査検討するため「分野調整協議会」を開催することとしているが、当該事案はなかった。

(2) 情報化整備事業

全国指導センター及び各都道府県指導センターの事務の効率化、経営指導情報の充実及び活用等を目的とする「生衛業情報ネットワークシステム」が構築されている。

当指導センターでは、当該ネットワークシステムを活用して、クリーニング師研修受講者・対象者の管理、標準営業約款登録店の登録、情報交換、ホームページの開設等に活用し、機器の整備等円滑なシステムの運用を図った。

(3) 後継者育成支援事業

麺類、美容、ホテル旅館、理容、中華料理、クリーニング組合の協力を得て、行政等との連携のもとに、中学生、高校生及び若年者を対象としたインターンシップモデル事業を実施した。また、指導センターとの共催により、組合が後継者育成のために実施するイベント・出前事業等への支援を行った。

ア インターンシップの実施

中学生、高校生、専門学校生、若者等を対象に1日～5日間の受入を美容組合、理容組合、ホテル旅館組合、麺類組合、中華料理組合、クリーニング組合で取組を行った。

【実績】	中学生	理容： 15店	実人員 28名	延人員 83名
		美容： 14店	実人員 44名	延人員 157名
		麺類： 3店	実人員 16名	延人員 62名
	高校生	麺類： 1店	実人員 4名	延人員 8名
	専門学生	理容： 47店	実人員 51名	延人員 481名
		美容： 793店	実人員 1,329名	延人員 7,537名

イ 後継者育成支援協議会の開催

第1回 令和元年 5月23日(木) 10時30分～12時

第2回 令和元年11月28日(木) 10時30分～12時

第3回 令和2年 3月12日(木) 文書交換にて実施

(新型コロナウイルスの影響を考慮)

ウ 各組合における後継者育成支援事業プロジェクトチーム会議開催経費助成

インターンシップ事業の取組を行っている生活衛生同業組合に設置した専門部会(P.T)の開催に要する経費の一部を助成した。

(6組合 180千円)

エ 各組合との共催事業に対する経費の一部助成

各組合で実施するイベントや出前授業等後継者育成のための各種の取組について、指導センターとの共催となる事業については、協議会で審査し、12万円を上限に経費の一部を助成した。

(7組合 8事業 ・助成額960千円)

(4) 健康・福祉対策推進事業

① 健康入浴推進員養成講習会事業

健康入浴推進員養成講習会を、引き続き、東京都公衆浴場業組合に委託して実施した。

<講習会の開催>

ア 開催日 令和元年11月14日(木) 午前11時～12時

イ 会場 明治記念館

ウ テーマ 「ゆっぽくんと学ぶ、銭湯の科学と未来」

エ 講師 東京都市大学人間科学部 教授 早坂 信哉 氏

オ 参加人数 82名

② 生衛業地域生活支援事業

大田区における事業初年度の取組みとして、地域で生衛業に携わる方々を委員とする検討会を設け、サービスの向上と地域福祉貢献に向けた取組の必要性について意見交換を行うとともに、高齢者等に適切なサービスを行えるよう講演会を開催した。

ア 事業検討会の開催

(ア) 日時

令和元年11月18日(月) 午後2時30分～4時30分

場所：大田区社会福祉協議会

(イ) 委員構成

- ・学識経験者
- ・社会福祉法人大田区社会福祉協議会
- ・各生活衛生同業組合支部長等（関係13組合）

(ウ) 議題

- ①生衛業地域生活支援事業について
- ②講習会のテーマについて

イ 講演会の開催

(ア) 日時 令和2年1月29日（水）午後3時～4時30分

(イ) 会場 大田区社会福祉協議会

(ウ) テーマ 地域活性化と生活衛生業を考える

(1) 「認知症サポーター養成講座」

(2) 「高齢者疑似体験」

(エ) 参加者 18名

ウ 盲導犬ハンドブックの配布

生活衛生業を営む事業者が、盲導犬を同伴して来店される視覚障害者に適切にサービスが提供できるよう認定 NPO 法人全国盲導犬施設連合会から情報提供を頂き「盲導犬ハンドブック」を作成配布した。

作成部数：10,000部

③ 新型インフルエンザ等感染症対策等事業

新型コロナウイルスをはじめ、ノロウイルス、口蹄疫、鳥インフルエンザの発生など、生衛業における感染症への的確な対応や対策が重要となっている。

感染症対策検討会において、感染症の発生・拡大防止等に関する検討を行っており、毎年、タイムリーなテーマを選定し、講習会開催等、普及啓発事業に取り組んでいる。元年度についても、感染症対策講習会の開催及びパンフレットを作成し、各組合等に配布するとともにホームページにも掲載し、普及啓発に努めた。

ア 検討会の開催

(ア) 開催日

第1回検討会：令和元年7月18日（木）午後3時～4時30分

第2回検討会：令和元年10月17日（木）午後3時～4時30分

第3回検討会：令和2年2月20日（木）午後3時～4時30分

(イ) 委員構成 学識経験者、地方公共団体職員、生衛業組合関係者等

イ 講習会の開催

(ア) 日 時 令和元年10月29日（火）14時～16時

(イ) 会 場 プラザエフ主婦会館8階 会議室

(ウ) 参加人数 57名

(エ) 内容・講師

第1部 「輸入感染症の基礎知識と予防対策の基本」

東京都福祉保健局健康安全部

感染症対策課 課長代理 渡邊 愛可 氏

第2部 「HACCP を取り入れた衛生管理のポイント」

(一社) 東京都食品衛生協会

食品安全推進室長 廣瀬 俊之 氏

(オ) 講習会報告書の作成 1,400部

ウ パンフレット等の作成

(ア) タイトル：生活衛生関係営業のための生活衛生ハンドブック

作成部数 7,800部

(イ) 感染症対策ステッカー「手洗いの手順」

作成部数 12,100部

④ 外国人対応支援事業

2020年東京オリンピック・パラリンピックが開催されることになり、外国人観光客の増加が見込まれている。このため、平成27年度から各組合と連携し、生衛業における円滑な外国人観光客受入れのための対応マニュアルを作成している。令和元年度は、翌年度に迫ったオリンピック・パラリンピックに備えるために、インバウンド対応にかかる実践的な講習会を業種別に4回開催した。また、外国人観光客増加に向けて店頭用シールを作成し配布した。

ア 委員会の開催

第1回 令和元年 6月17日(金) 午後3時～4時40分

第2回 令和2年 3月11日(水) 文書交換にて実施

(新型コロナウイルスの影響を考慮)

イ 講習会の開催

(ア) テーマ 「生衛業 これから取り組むインバウンド対応」

(イ) 講師 一般社団法人ジャパンショッピングツーリズム協会

代表理事・事務局長 新津 研一 氏

(ウ) 日時等 令和元年8月1日(木) 14:00～15:30

プラザエフ 参加人数 37名

令和元年10月1日(火) 14:00～15:30

プラザエフ 参加人数 30名

令和元年12月2日(月) 19:00～20:30

美容会館 参加人数 33名

令和2年2月21日(金) 16:00～17:00

プラザエフ 参加人数 43名

ウ 訪問外国人歓迎店頭シールの作成

12月 配布 22,500枚

2 東京都単独補助事業

(1) 生活衛生関係営業連携事業

① 異業種連携事業の推進

生衛業が福祉等の分野での営業や、複数の異なる業態と連携協働することで、消費者に対する新たなサービスを提供し、需要の創造を図ることを目的として実施した。

ア 消費者懇談会

消費者等からの意見・提言を聞く場として、平成19年度から消費者懇談会を実施している。 飲食関係組合とサービス・環境関係組合がそれぞれ隔年ごとに開催しており、令和元年度は消費者団体及び飲食関係組合の参加により開催した。

(ア) 日 時 令和2年2月5日(水) 午後2時～4時

(イ) 出席者 消費者4団体代表者

飲食関係9組合

東京都福祉保健局健康安全部環境保健衛生課

東京都消費生活総合センター相談課

イ 異業種・複数業態による連携・協働推進

生衛組合が、生衛業間或いは生衛業以外のサービス業との連携・協働事業を先駆的に施行することにより、生衛業の振興に寄与する事業を実施した場合に、当該組合にその経費の一部を助成した。

(ア) 申請・決定状況

・申請提出期限 令和元年9月30日(月)

・申請状況 件数 6組合、 助成対象額 7,469千円

・助成決定 件数 6組合、 助成額 4,314千円

(イ) 実績

・ホテル・旅館生衛業フェア

実施日 令和元年11月20日(水)～21日(木)

主催 東京都ホテル旅館生活衛生同業組合

共催 東京都喫茶飲食業生活衛生同業組合

東京都冰雪販売業生活衛生同業組合

東京都クリーニング生活衛生同業組合

会場 東京都立産業貿易センター 台東館5階

・'19 中華料理・食鳥肉フェスタ

実施日 令和元年11月19日(火)

主催 東京都中華料理生活衛生同業組合

東京都食鳥肉販売業生活衛生同業組合

会場 東京都立産業貿易センター 台東館5階

ウ 組合加入促進

組合加入促進のための広報を積極的に行うとともに、指導センター相談来所者に対する加入勧奨、組合への情報提供を引き続き実施するとともに、各組合における加入促進の取組を支援した。

リーフレット作成

- ・生活衛生同業組合へ加入しましょう 18,000部
- ・東京都生活衛生営業指導センターのご案内 6,000部
(生活衛生同業組合活動推進月間に配布)

② 都民との連携支援補助事業

都内で開催する組合全国大会や周年事業開催経費を助成する事業であり、各組合への周知調査を行ったが、全国大会及び周年事業等の実績はなかった。

(2) 生活衛生関係営業経営改善推進事業

生衛業における販路開拓や業務の効率化、情報社会への対応などを支援するため、経営相談・診断事業やIT化関連支援事業を実施した。

① 経営相談・診断事業

生衛業の経営基盤の安定化を図るために、従業員5人以下の事業所を中心に中小企業診断士による無料経営相談・診断を引き続き実施した。

ア 事業委託先 (株)中央総合研究所

イ 相談等実績 11事業者に対して継続支援を含め17回行った。

② 経営基盤強化事業

経営環境の変化に適正にかつ迅速に対応するための情報収集・業績評価等、経営者として必要な取り組みを支援するための検討会や講演会を実施した。

ア 経営改善支援事業検討会の開催

第1回 11月1日(金)午後3時00分～7時00分

第2回 3月下旬開催を中止(新型コロナウイルスの影響を考慮)

イ 講演会の開催

3月上旬開催を中止(新型コロナウイルスの影響を考慮)

テーマ:「もう困らないクレーム対応術」

ウ 経営支援施策の周知

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける生活衛生事業者に対する、国や都の融資策などの紹介チラシを作成配布した。

エ 経営基盤強化のための資料配布

書籍「事業継承&相続税の仕組み」を各組合5冊配布し各組合の相談・助言の際に活用した。

③ パソコン講習会

生衛業のITに関する知識の習得、経営の改善、業務の効率化、新たな顧

客獲得に資するための講習会を、前期に初心者・基礎コース、後期に中級・応用コースとに分けて実施した。

ア 委託先

富士通エフ・オー・エム(株)

イ 実施定員

講座定員14名又は10名、延16講座定員216名で実施

(ア) 初心者・基礎コース

令和元年6月2日(日)～9月3日(火)

9講座 受講定員118名 受講者61名

(イ) 中級・応用コース

令和元年11月6日(日)～12月17日(火)

7講座 受講定員98名 受講者43名

④ パソコン出張サポート

パソコン操作上の相談・指導、又はパソコン本体及び周辺機器の問題を解決し、操作技術を習得するため、専門家による無料出張サポートを実施した。

ア 委託先 プラネットワークス(株)

イ 実績(訪問回数) 延202回訪問

⑤ 情報発信強化

指導センターのホームページをタイムリーに更新できるよう、専門の業者と業務委託契約を締結し、情報発信力の強化と充実を図った。

また、指導センター主催の講習会や研修受講申込等について、ホームページを活用したインターネットによる受付システムの改修を行い、利便性向上と業務効率化を図った。(委託先：株式会社ファーストエージェント)

Ⅱ 受託事業

1 東京都受託事業

(1) 推薦書発行事業

東京都から「生衛融資に係る知事の推薦書発行业務」における推薦書発行业務について受託し、実施した。なお、推薦依頼の内容を十分に審査し、必要がある場合には経営相談を受けるなどにより、適切かつ迅速な業務処理に努めた。

<推薦書発行状況>

発行件数 854件

開業状況別発行状況

- ・新規開業者に対するもの 624件
- ・既営業者に対するもの 230件

業種別発行状況

(単位；件、%)

業種	元年度	(参考) 30年度	前年比
鮨商	16	10	160.0
麺類	8	11	72.7
中華料理	44	47	93.6
社交飲食業	114	78	146.2
料理	40	33	121.2
飲食業	388	346	112.1
喫茶飲食	20	34	58.8
食鳥肉販売業	0	1	—
食肉	0	1	—
冰雪販売業	0	0	—
理容	18	21	85.7
美容	150	162	92.6
興行	0	0	—
ホテル旅館	43	9	477.8
簡易宿泊業	11	19	57.9
公衆浴場業	1	2	50.0
クリーニング	1	1	100.0
合計	854	775	110.2

2 全国センター受託等事業

(1) 景気動向等調査事業

特別相談員や調査対象の生活衛生同業組合等との協力を得て四半期毎に円滑に実施した。

ア 実施件数：70件（各回）

イ 調査時期
 第1回調査（31/4～6月分） 元年 5月実施
 第2回調査（元/7～9月分） 元年 8月実施
 第3回調査（元/10～12月分） 元年 11月実施
 第4回調査（2/1～3月分） 2年 1月実施

(2) 経営状況調査事業

生衛業における月次の経営状況について定期的・定点的に調査・把握し、情報提供していくことにより、個々の営業者が経営判断を行う材料として、また、生衛業者に対する今後の施策の検討材料として活用するとともに生衛業の振興及び経営の安定化を図ることを目的として、四半期毎に実施した。

ア 実施件数：70件（各回）

イ 調査時期
 第1回調査（31/1～3月分） 元年 5月実施
 第2回調査（31/4～6月分） 元年 8月実施
 第3回調査（元/7～9月分） 元年10月実施
 第4回調査（元/10～12月分） 2年 1月実施

(3) 標準営業約款事業

理容業、美容業、クリーニング業、麺類及び一般飲食店について標準営業約款制度の審査をした。また、消費者等へ本制度のPRに努めるとともに、登録営業者に対する日本政策金融公庫の貸付条件の改善を周知する等、様々な工夫により登録率の向上を諮った。

ア 標準営業約款推進及び登録審査協議会・専門委員会の開催

第1回 令和元年 7月11日（木）午後3時30分～指導センター会議室

第2回 令和元年12月 5日（木）午後3時30分～指導センター会議室

登 録 状 況 (令和2年3月31日現在)

業 種 別 \ 項 目	新規登録	再 登 録	計	登 録 店 現 在 数
理 容 業	0	25	25	1,034
美 容 業	1	0	1	52
ク リ ー ニ ン グ 業	0	10	10	97
(クリーニング所)	(0)	(9)	(9)	(93)
(取次所)	(0)	(1)	(1)	(4)
めん類飲食店営業	2	15	17	70

一般飲食店営業	0	0	0	0
計	3	50	53	1,253

イ 標準営業約款制度の普及

厚生労働省の定める実施要領等に基づき、事業広報を行った。

(ア) 広報紙「生活衛生とうきょう」による広報

11月の標準営業約款制度促進月間に普及活動を実施するとともに、広報紙「生活衛生とうきょう」により広報を行う。(99号～102号)

(イ) 組合機関紙等への広告掲載

- ・ 麺類組合：ガイドブック「2019 麺産業展」
- ・ 理容組合：「理容競技大会公式ガイドブック」

(4) クリーニング師研修等事業

全国指導センターが実施するクリーニング師研修及び業務従事者講習会を受託し実施した。実施に当たっては、クリーニング組合、東京都、23区保健所等の協力を得て研修・講習会開催の周知に努め、受講率の向上を図った。

ア	クリーニング師研修(1型)	7回開催	受講者数	299人
イ	業務従事者講習(1型)	11回開催	〃	763人
ウ	クリーニング師研修(2型)	1回開催	〃	0人
エ	業務従事者講習(2型)	1回開催	〃	2人

No.	開催日	受講者定数	受講者(申込数)	研修・講習区分	会場
1	7月24日(水)	80	38	クリーニング師研修(新規)	飯田橋
2	8月7日(水)	80	69	業務従事者講習(新規)	飯田橋
3	8月22日(木)	80	41	クリーニング師研修	飯田橋
4	9月1日(日)	80	69	業務従事者講習(新規)	飯田橋
5	9月8日(日)	80	67	業務従事者講習(新規)	飯田橋
6	9月12日(木)	100	73	業務従事者講習(クリ協)	品川区
7	9月29日(日)	100	76	業務従事者講習	立川
8	10月6日(日)	100	82	業務従事者講習(新規)	立川
9	10月27日(日)	100	27	クリーニング師研修	立川
10	11月10日(日)	80	61	クリーニング師研修(新規・特管)	飯田橋
11	11月24日(日)	80	53	クリーニング師研修(おしぼり組合)	飯田橋
12	11月28日(木)	80	74	業務従事者講習(新規)	飯田橋
13	12月4日(水)	80	74	業務従事者講習	飯田橋
14	12月15日(日)	80	52	クリーニング師研修	飯田橋
15	1月19日(日)	80	46	業務従事者講習	飯田橋
16	1月29日(水)	80	63	業務従事者講習(新規)	飯田橋

17	2月9日(日)	80	27	クリーニング師研修	飯田橋
18	2月19日(水)	80	70	業務従事者講習(新規)	飯田橋

※ 上記の他、「業務従事者講習(新規)」を2回予定していたが中止とした。

①10月13日(日)(台風19号)

②3月1日(日)(新型コロナウイルス感染症拡大防止)

(5) サウナ営業融資審査会

サウナ営業者から生衛貸付の申込みに係る「指導センター理事長の意見書」の交付申請がなく、融資審査会は開催していない。

(6) 衛生水準の確保・向上事業

生衛業における衛生水準の確保を効率的に進めていくため、行政による衛生監視・指導等を補完する見地から、衛生水準の確保・向上に関する専門的知識・技術向上のための講習会・研修会の開催等を行うとともに、生衛組合の周知広報や組合活動の活性化の取組みを重点的に実施した。

ア 衛生水準の確保・向上推進会議の開催

・第1回会議

(日 時) 令和元年8月28日(水) 午後3時～4時

(場 所) 主婦会館プラザエフ 3階「コスモス」

(内 容) 行動計画の調整・採択 等

・第2回会議

(日 時) 令和2年2月7日(金) 午後2時～4時

(場 所) 主婦会館プラザエフ 8階「スイセン」

(内 容) 事業評価等

イ 広報事業

新規営業許可店舗に対して全国指導センター作成の「生衛法チラシ」及び都センター作成の「組合加入勧奨チラシ」を16,558部配布した。また、同チラシを各保健所及び(株)日本政策金融公庫都内支店の窓口に配布した(各50部)。

「生活衛生同業組合活動推進月間」について、ホームページ及び生活衛生とうきょう(令和元年9月30日号)に搭載した。

ウ 「新規営業許可店舗情報」の整備と生衛組合への情報提供

都内全保健所から平成30年度の新規開業者リストを入手し(約2万件)、業種別に編纂してデータの整理を行った。整理したデータを各組合に情報還元を行った。(飲食関係13,821件、環境関係2,737件)

エ 生衛組合活性化塾(研修会)の開催

(株)日本政策金融公庫と共催(後援)で開催する生衛業者向けの「経営課題解決セミナー」に於いて、若手・後継者等の人材育成及び衛生水準の確保・向上について周知した。

①(開催日時) 令和元年7月22日(月) 午後2時30分～5時10分

(後 援) (株)日本政策金融公庫新宿支店

(内 容) 基調講演; 固定客を増やすプロモーションの作り方

各機関の取組：指導センター

(参加者) 45名

② (開催日時) 令和元年8月20日(月) 午後2時30分～5時

(共催) (株) 日本政策金融公庫渋谷支店

(内容) 基調講演；2020年までの飲食業の『勝ち組』戦略

各機関の取組：指導センター

(参加者) 10名

③ (開催日時) 令和元年8月27日(火) 午後2時30分～5時

(共催) (株) 日本政策金融公庫東京支店

(内容) 基調講演；外国人客を集客して売上を上げる方法

各機関の取組：指導センター

(参加者) 21名

④ (開催日時) 令和元年10月1日(火) 午後2時30分～4時30分

(共催) (株) 日本政策金融公庫東京中央支店

(内容) 基調講演；定着率がグンと上がる！採用・育成の秘訣

各機関の取組：指導センター

(参加者) 30名

⑤ (開催日時) 令和元年10月7日(月) 午後2時～4時

(後援) (株) 日本政策金融公庫池袋支店

(内容) 基調講演；飲食店経営者のための集客アップセミナー

各機関の取組：指導センター

(参加者) 17名

⑥ (開催日時) 令和元年10月15日(火) 午後1時30分～5時

(後援) (株) 日本政策金融公庫江東支店

(内容) 基調講演；『プレスリリース活用講座』 in 東陽町

各機関の取組：指導センター

(参加者) 41名

⑦ (開催日時) 令和元年11月11日(月) 午後1時30分～4時20分

(後援) (株) 日本政策金融公庫上野支店

(内容) 基調講演；儲かる飲食店のノウハウ

各機関の取組：指導センター

(参加者) 30名

オ 東京都に対する要請行動

生衛組合と連携して、知事等と面談の機会を設け、生衛業の必要性や生衛組合の役割などの意見交換を行い、生衛関係の組織強化や財政支援等についての要請行動を行った。

令和元年 8月21日(水) 都議会自民党への要請行動

令和元年11月21日(木) 都知事への要請行動

カ 生衛組合に関する活動実態調査への協力

生衛組合に調査票を送付・回収のうえ各組合の活性化、組織強化の参考とする。

Ⅲ 一般事業

1 関係機関連絡事業

全国センターが開催する各種会議や関東甲信越静ブロック経営指導員会議等へ経営指導員を派遣するなど関係機関との連携を図った。

(1) 都道府県指導センター事務局代表者会議

日 時 平成31年4月23日(火)
午後1時30分から

会 場 全国生衛会館 大研修室

(2) 都道府県指導センター理事長会議(新型コロナウイルスのため中止)

日 時 令和2年3月20日(水)

会 場 全国生衛会館 大研修室

(3) 第55回関東甲信越静ブロック経営指導員会議

日 時 令和2年2月27日(木)～28日(金)

開 催 県 静岡県

出 席 者 経営指導員 2名

2 広報事業

生衛業の動向や指導センターの事業内容等を掲載する広報紙を発行するとともに、ホームページを適宜最新の状態に更新するため専門の業者と委託契約を締結しホームページの充実に努めた。

(1) 広報紙「生活衛生とうきょう」の発行

指導センターの事業を中心に、生衛業の経営の参考となる情報を提供した。

ア 発行回数：年4回

- ・第99号 令和元年7月15日発行
- ・第100号 令和元年9月30日発行
- ・第101号 令和2年1月1日発行
- ・第102号 令和2年3月31日発行

イ 発行部数

11,700部/回

ウ 配布先

生衛業者、区市町村、都区保健所、都消費者センター、日本政策金融公庫都内支店、道府県指導センター 等

IV 法人管理運営

1 理事会の開催

(1) 令和元年度 第1回

日 時 令和元年6月5日(水) 午後4時30分～午後5時00分
会 場 指導センター 会議室
出 席 理事14名 監事2名
議 事

1 議決事項

- 第1号議案 平成30年度事業報告及び収支決算報告について
- 第2号議案 役員(理事・監事)の選任について
- 第3号議案 評議員の補欠選任について
- 第4号議案 定時評議員会の招集について

※第1号議案から第3号議案は定時評議員会議決事項で、あらかじめ理事会の承認を経たうえで提出するもの

2 報告事項

- ① 令和元年度東京都予算編成等に対する要望について(回答)
- ② 組合加入促進について
- ③ 職員給与規程に基づく給与等支給基準の改正について

3 その他

- ① 主要会議等日程調整

(2) 令和元年度 第2回

日 時 令和元年6月25日(火) 午後4時～4時15分
会 場 八芳園「リンデン」
出 席 理事16名 監事2名
議 事

1 報告事項

- ① 役員(理事・監事)の選任について
- ② 評議員の補欠選任について

2 選任事項

- ① 代表理事(理事長)、副理事長及び専務理事の互選について

3 その他

- ① 主要会議等日程調整

(3) 令和元年度 第3回

日 時 令和元年11月27日(水) 午後3時30分～午後4時
会 場 明治記念館「若竹」
出 席 理事20名 監事2名
議 事

1 議決事項

- 第1号議案 臨時評議員会の招集について

- 2 報告事項
 - ① 令和2年度東京都予算等に対する要望活動の実施状況について
 - ② 職員就業規則の改正について
 - ③ 職員給与規程に基づく給与等支給基準の改正について
 - ④ 組合加入促進について
 - ⑤ 令和元年度事業執行状況について

- 3 その他
 - ① 主要会議等日程調整

(4) 令和元年度 第4回

日 時 令和2年3月17日(火) 午後2時30分～3時10分
会 場 主婦会館 プラザエフ 7階「カトレア」
出 席 理事11名 監事2名
議 事

- 1 議決事項
 - 第1号議案 令和2年度事業計画について
 - 第2号議案 令和2年度収支予算について
 - 第3号議案 令和2年度正会員会費の賦課徴収方法について
 - 第4号議案 令和2年度短期借入金の最高限度額について
 - 第5号議案 役員(理事)の補欠選任について
 - 第6号議案 副理事長の理事長職務代行順序について
- 2 報告事項
 - ① 令和元年度事業執行状況について
 - ② 令和元年度事務事業改善検討会活動報告について
 - ③ 組合加入促進について
 - ④ 令和2年度東京都予算編成等に対する要望(自民党回答)

- 3 その他
 - ① 主要会議等日程調整

(5) 令和元年度 第5回

日 時 令和2年3月17日(火) 午後4時～4時05分
会 場 主婦会館 プラザエフ 7階「カトレア」
出 席 理事11名 監事2名
議 事

- 1 報告事項
 - ① 役員(理事)の補欠選任結果について
- 2 議決事項
 - 第1号議案 専務理事の互選について
- 3 その他
 - ① 職員の任免について

2 評議員会の開催

(1) 定時評議員会

日 時 令和元年6月25日(火) 午後2時から2時45分
会 場 八芳園「シダー」
出 席 14名
議 事

1 議決事項

第1号議案 平成30年度事業報告並びに収支決算報告について

第2号議案 役員(理事・監事)の選任について

第3号議案 評議員の補欠選任について

2 その他

<第2号議案選任結果>

(理事)

No	氏 名	役 職
1	高 橋 博 則	東京都福祉保健局健康安全部長
2	山 下 健	東京商工会議所中小企業部長
3	宮 武 和 弘	(公財)東京都中小企業振興公社事務局長
4	山 縣 正	東京都鮪商生活衛生同業組合理事長
5	田 中 秀 樹	東京都麺類生活衛生同業組合理事長
6	玄 地 正 和	東京都中華料理生活衛生同業組合理事長
7	塚 口 智	東京都社交飲食業生活衛生同業組合理事長
8	三 田 芳 裕	東京都料理生活衛生同業組合理事長
9	原 田 啓 助	東京都飲食業生活衛生同業組合理事長
10	本 間 修	東京都喫茶飲食生活衛生同業組合理事長
11	鈴 木 章 夫	東京都食鳥肉販売業生活衛生同業組合理事長
12	黒 岩 隆 之	東京都冰雪販売業生活衛生同業組合理事長
13	飛 田 英 雄	東京都理容生活衛生同業組合理事長
14	金 内 光 信	東京都美容生活衛生同業組合理事長
15	佐 々 木 伸 一	東京都興行生活衛生同業組合理事長
16	齊 藤 源 久	東京都ホテル旅館生活衛生同業組合理事長
17	佐 藤 明 弘	東京都簡易宿泊業生活衛生同業組合理事長
18	近 藤 和 幸	東京都公衆浴場業生活衛生同業組合理事長
19	伊 澤 勝 令	東京都クリーニング生活衛生同業組合理事長
20	遠 山 勝	(公財)東京都生活衛生営業指導センター専務理事

※ 任期は選任(令和元年6月25日)後、令和3年度定時評議員会の終結のときをもって終了とする。

<第3号議案選任結果>

(評議員)

No	氏名	役職
1	浅田松太	東京都料理生活衛生同業組合副理事長

※ 任期は選任（令和元年6月25日）後、令和5年度定時評議員会の終結のときをもって終了とする。

(2) 臨時評議員会

日時 令和元年3月17日（火）午後3時30分～4時00分

会場 主婦会館 プラザエフ 7階「カトレア」

出席 11名

議事

1 議決事項

第1号議案 役員（理事）の補欠選任について

2 報告事項

① 令和2年度事業計画について

② 令和2年度収支予算について

③ 令和2年度正会員会費の賦課徴収方法について

④ 令和2年度短期借入金の最高限度額について

3 その他

<第1号議案選任結果>

(理事)

No	氏名	役職
1	仁科彰則	(公財)東京都生活衛生営業指導センター専務理事

※ 任期は選任（令和2年4月1日）後、令和3年度定時評議員会の終結のときをもって終了とする。

3 監査会の開催

令和元年5月14日（火） 午後2時～4時 指導センター会議室

実施者：監事 森内孝司

監事 相楽守

監査事項：平成30年度事業報告及び収支決算

4 指導センター正副理事長及び東生連正副会長合同会議の開催

・第1回 令和元年 5月23日（木） 午後4時30分～指導センター会議室

・第2回 令和元年11月 8日（金） 午後3時～ 指導センター会議室

・第3回 令和2年 3月 5日（木） 午後3時～ 指導センター会議室

5 生活衛生同業組合事務局長会議の開催

・第1回 平成31年4月24日（水） 午後4時～全国旅館会館

・第2回 令和元年 5月16日（木） 午後3時30分～指導センター会議室

・第3回 令和元年 7月19日（金） 午後3時30分～指導センター会議室

・第4回 令和元年10月30日（水） 午後3時30分～指導センター会議室

- ・第5回 令和2年 2月17日(月) 午後3時30分～指導センター会議室

6 事務事業改善検討会の実施

平成16年度に設置され、指導センターの事業の構築や各種事業の見直しなど、指導センターの望ましいあり方について検討している。平成31事業計画の立案にあたり、より一層効果的かつ効率的な事業を行うため、平成30事業の実施状況及び課題について整理を行い、今後の事業展開に向けた検討を行った。

- ・第1回 令和元年 7月19日(金) 午後3時～ 指導センター会議室
- ・第2回 令和元年10月30日(水) 午後3時～ 指導センター会議室
- ・第3回 令和2年 2月17日(月) 午後3時～ 指導センター会議室

7 後援等実績

	名 称	申請団体	実施日	会 場	後援等
①	第61回ガラ・ド・ラ・コワ フェール	美容組合	7月9日	大田区総合体育館	後援
②	「E-toco 髪祭り・ i-barbering」 第61回東 京都理容競技大会	理容組合	5月6日	墨田区総合体育館	後援
③	2019 麺産業展	麺類組合	4月17日～ 19日	東京ビッグサイト	後援
④	経営課題解決セミナー	日本政策金融公 庫 新宿支店	7月22日	日本政策金融公庫 新宿支店	後援
⑤	経営課題解決セミナー	日本政策金融公 庫 東京支店	8月27日	興産信用金庫神保 町支店・本部	共催
⑥	経営課題解決セミナー	日本政策金融公 庫 渋谷支店	8月20日	株式会社シंक ロ・フード	共催
⑦	経営課題解決セミナー	日本政策金融公 庫 江東支店	10月15日	江東区産業会館	後援
⑧	経営課題解決セミナー	日本政策金融公 庫 池袋支店	10月7日	豊島区役所	後援
⑨	2019 中華・食鳥肉フェスタ	中華組合	11月19日	東京都立産業貿易 センター台東館	後援
⑩	経営課題解決セミナー	日本政策金融公 庫 上野支店	11月11日	台東区中小企業振 興センター	後援
⑪	経営課題解決セミナー	日本政策金融公 庫 東京中央 支店	10月1日	東京中央支店	共催

8 会員の状況（令和2年3月31日現在）

（単位：会員数）

	令和2年3月31日	平成31年3月31日
正会員	16	16
賛助会員	19	17